



Android / iPhone アプリ
ユーザーズ・マニュアル



目次

1 初期設定	1
1.1 「カメラ一発! 2」アプリのインストール	1
1.2 カメラの登録 (追加)	2
1.2.1 スマートセットアップ (無線 LAN 対応カメラのみ)	2
1.2.2 手動入力	4
1.2.3 ローカルサーチ	4
1.2.4 QR コード読み取り	5
1.2.5 LTE セットアップ	6
1.3 グループの登録	8
1.3.1 グループを追加する	8
1.3.2 グループにカメラを追加する	10
1.3.3 グループからカメラを削除する	12
1.3.4 グループを削除する	14
2 画面構成	15
2.1 カメラリストページ	15
2.2 カメラページ	16
3 ライブビュー	17
3.1 ライブビューの見方	17
3.2 ライブビューの画面構成	18
4 設定	20
4.1 設定	20
4.2 QR コード作成	21
4.3 アラーム通知	22
4.3.1 動体検知	22
4.3.2 音声	22
4.3.3 人体感知	22
4.3.4 温度計	23
4.3.5 SD カード録画	23
4.3.6 NAS	23
4.3.7 オンライン / オフライン通知	23
4.4 ストリーム設定	24
4.5 ビデオ設定	25
4.5.1 ビデオ	25
4.5.2 夜間コントロール	26
4.5.3 RTMP	27
4.6 カメラ設定	28
4.6.1 情報	28
4.6.2 ネットワーク	29
4.6.3 スケジュール	31
4.7 管理者	40
5 スケジュール	44
5.1 スケジュールの追加 / 編集 / 削除方法	44
5.2 スケジュールの設定	45
6 ローカル録画再生	46
7 外部録画再生	47
8 アプリ情報	49



1. 初期設定

1.1 「カメラ発! 2」アプリのインストール

(Android の場合)

1. Play ストアで「カメラ発! 2」を検索します。
2. 「PLANEX カメラ発! 2」をタップします。
3. [インストール] をタップします。
4. 必要なアクセスを確認して [同意する] をタップします。ダウンロード後、インストールが始まります。
5. インストール完了後、[開く] をタップして、「カメラ発! 2」を起動します。

(iPhone の場合)

1. App Store で「カメラ発! 2」を検索します。
2. 「PLANEX カメラ発! 2」をタップします。
3. [入手] をタップし、続けて [インストール] をタップします。ダウンロード後、インストールが始まります。
4. インストール完了後、[開く] をタップして、「カメラ発! 2」を起動します。

1.2 カメラの登録（追加）

カメラを本アプリに登録します。カメラの電源を入れ、ネットワークに接続してください。ネットワークへの接続方法は、本製品付属のカンタンガイド、またはホームページで公開中の本体設定ガイドを参照してください。

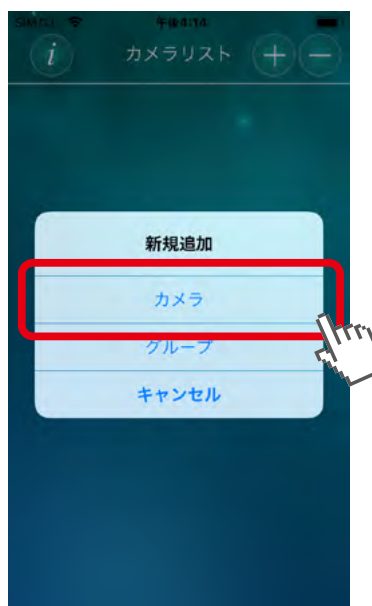
1.2.1 スマートセットアップ（無線 LAN 対応カメラのみ）

本アプリ操作中のモバイル端末が接続している 2.4GHz 帯の無線 LAN（Wi-Fi）に、カメラを接続する方法です。

1. 本アプリ起動後、カメラリストページ右上にある（+）をタップします。



2. [カメラ] をタップして、カメラの登録方法を選択します。

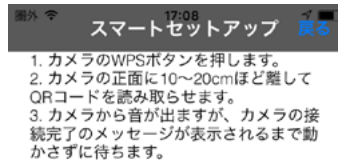


3. このモバイル端末で使用している無線LANルーターのパスワードを入力してください。



必ず2.4GHzの無線LANルーターに接続されていることを確認してください。
カメラは5GHzの無線LANルーターに対応していません。

4. QRコードが作成され、表示されます。



5. カメラのWPSボタンを押してください。(カメラのLEDランプが交互点滅を始めます。)
6. 10～30cmほど距離を離し、QRコードをカメラのレンズに読み取らせてください。
7. カメラがQRコードを認識すると、「ピー」とカメラから音が鳴り無線LAN接続を開始します。
(カメラのLEDランプは順番に点滅を繰り返します。)
8. 無線LAN接続に成功するとカメラの青LEDが点灯します。



2～3分待っても接続に成功しない(LEDの点滅が止まらない)場合は、カメラを無線LANルーターに近づけてみてください。
それでも接続できない場合は、[戻る]をタップして1.からやり直してください。

1.2.2 手動入力

カメラのIDと映像視聴用のパスワードを手動で入力して登録する方法です。

●カメラの名前

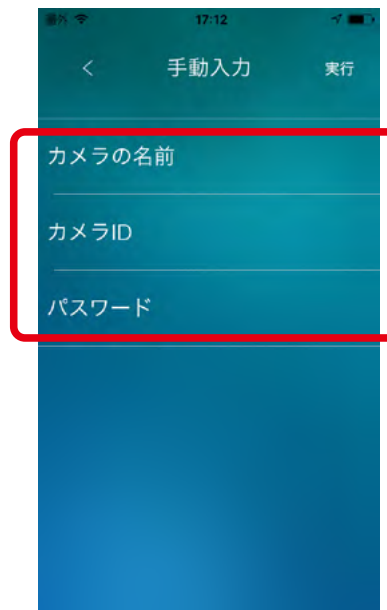
任意の名前を入力します。

●カメラID

カメラに貼られているラベルに記載されているカメラID（9桁の数字）を入力します。

●パスワード（視聴用パスワード）

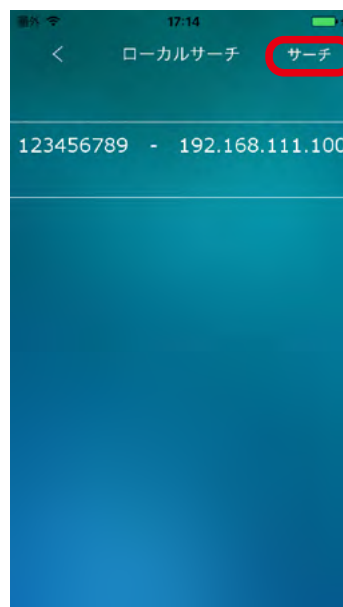
映像視聴用のパスワードを入力します。工場出荷時のパスワードは「ipcam」です。



1.2.3 ローカルサーチ

本アプリを使用しているスマホと同じネットワークに接続しているカメラを検索して登録する方法です。

1. 検索して見つかったカメラのカメラIDとIPアドレスが一覧表示されます。



一覧に登録したいカメラが表示されないときは右上の「サーチ」ボタンをタップしてください。カメラが再検索されます。

2. 登録したいカメラをタップします。



3. カメラIDが入力された状態で手動入力ページが表示されます。



4. 「1.2.2 手動入力」を参考に値を入力します。

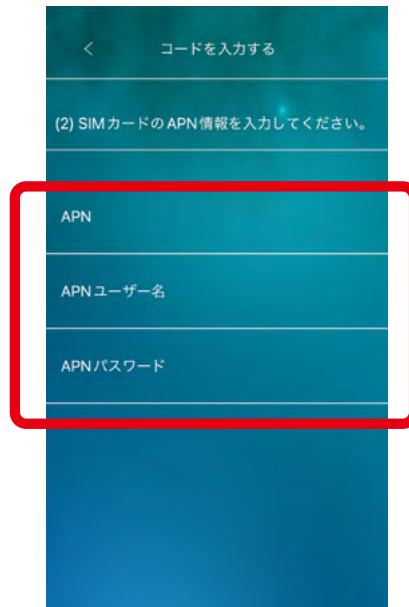
1.2.4 QRコード読み取り

[4.2 QRコード作成](#) で表示されるQRコードを読み込んで登録する方法です。

1.2.5 LTE セットアップ (LTE 通信対応カメラのみ)

カメラにAPN設定を行ってLTE通信でインターネットへ接続し、本アプリにカメラを登録する方法です。

1. ご契約通信業者のAPN情報を「APN」「APNユーザー名」「APNパスワード」に入力します。



APN情報は、通信事業者との契約書類やSIMカードケース、通信事業者のウェブサイトでご確認ください。

2. カメラにSIMカードを挿入し、リセットボタンを1回押します。



3. [QRコードを生成する] をタップすると、QRコードが作成され表示します。

スマホとカメラを10cmほど距離を離し、QRコードをカメラのレンズに読み取らせてください。



4. カメラがQRコードを認識すると、カメラのLEDランプが3つ同時に点滅しインターネットへの接続を開始します。

インターネットへの接続に成功すると赤色LEDが点灯します。

5. 「手動入力」ページが表示されます。

[「1.2.2 手動入力」](#)を参考に値を入力します。

1.3 グループの登録（追加）

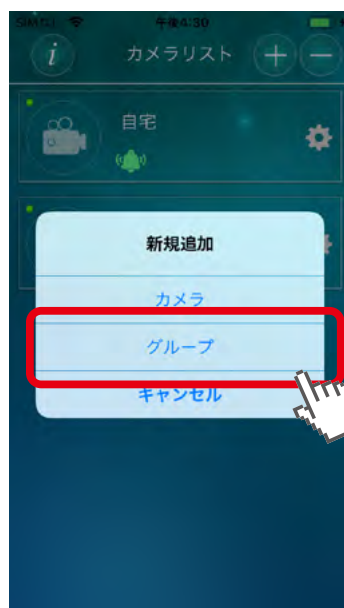
グループを作成して、登録したカメラをグループ分けできるようになります。

1.3.1 グループを追加する

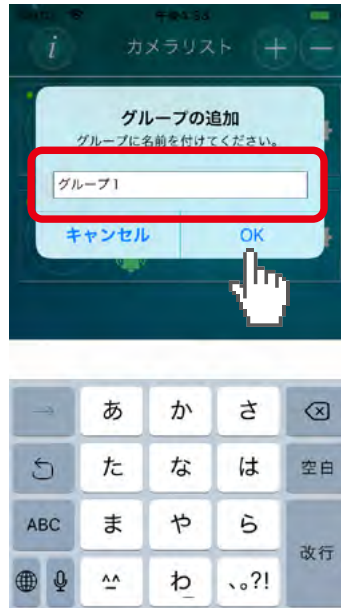
1. カメラリストページ右上にある（+）をタップします。



2. [グループ] をタップします。



3. グループ名を入力します。



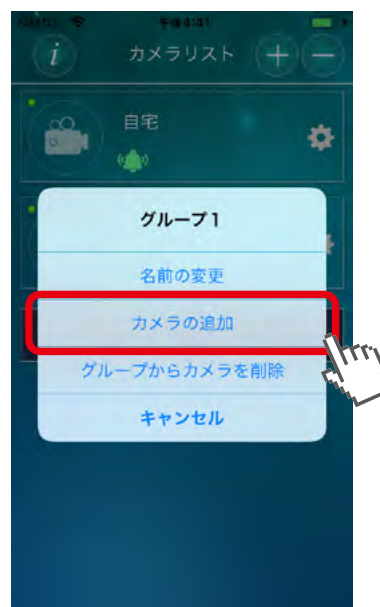
【OK】をタップすると、カメラリストページにグループが追加されます。

1.3.2 グループにカメラを追加する

1. 追加したグループにある [...] をタップします。




2. [カメラの追加] をタップします。



3. グループに登録したいカメラを選択してチェックを入れます。



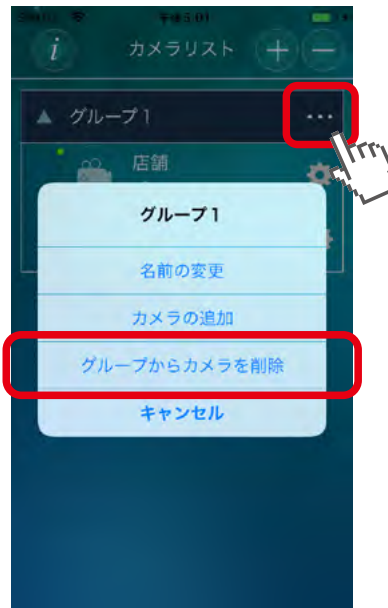
 [更新] または [OK] をタップします。

2. グループにある [▼] をタップすると、グループに登録したカメラが表示されます。




1.3.3 グループからカメラを削除する

1. グループにある [...] をタップして [グループからカメラを削除] を選択します。



2. グループから削除したいカメラを選択してチェックを入れます。



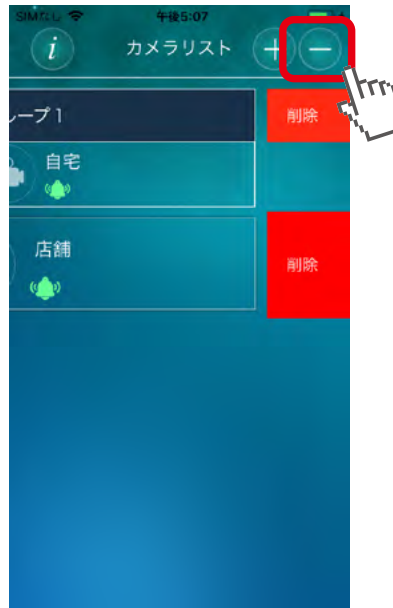
 [更新] または [OK] をタップします。

3. 選択したカメラがグループから削除されます。




1.3.4 グループを削除する

1. カメラリストページ右上にある（－）をタップします。



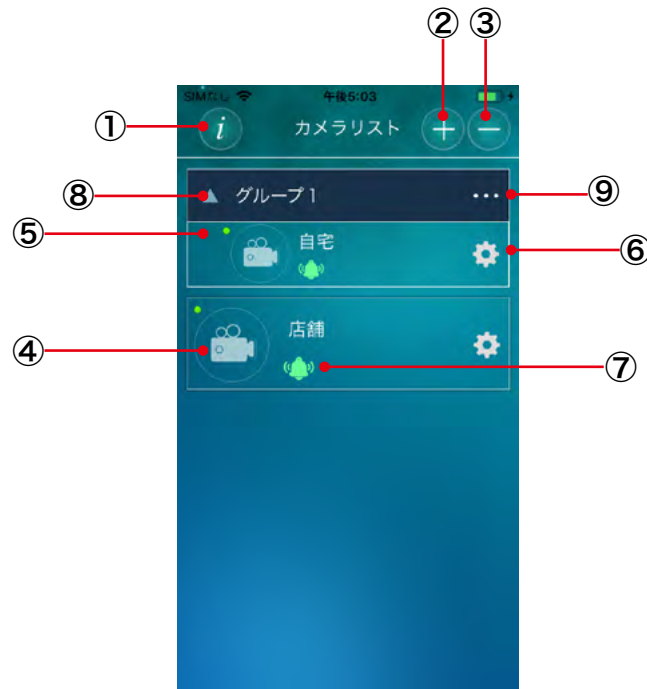
2. 削除したいグループの右側にある [削除] をタップします。



 [OK] をタップします。グループが削除されます。

2. 画面構成

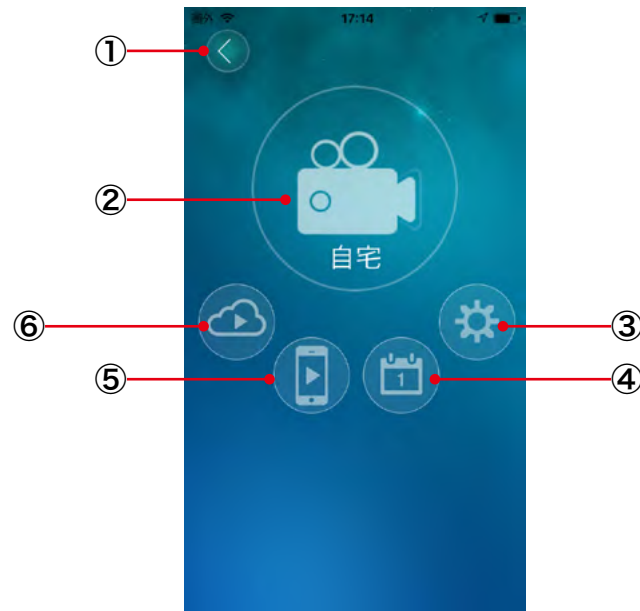
2.1 カメラリストページ



※カメラ枠内／グループ枠内を長押しすると、ドラッグ&ドロップで順序を入れ替えることができます。

①	アプリの情報ボタン	アプリ情報ページに移動します。(8. アプリ情報 参照)
②	カメラ / グループの追加ボタン	カメラリストにカメラまたはグループを追加します。
③	カメラ / グループの削除ボタン	カメラリストからカメラまたはグループを削除します。
④	ライブビューボタン	選択したカメラのライブビューページに移動します。
⑤	ステータス表示	カメラがオンラインのときは緑、オフラインのときは赤が表示されます。
⑥	設定ボタン	選択したカメラのカメラページが表示されます。
⑦	アラーム通知ボタン	スマホへのプッシュ通知機能の有効 / 無効を設定します。
⑧	グループ表示切り替えボタン	グループに登録したカメラの表示 / 非表示を設定します。
⑨	グループメニューボタン	カメラリストに登録したグループの登録情報を変更できます。グループ名の変更や、カメラの登録 / 削除を行います。

2.2 カメラページ

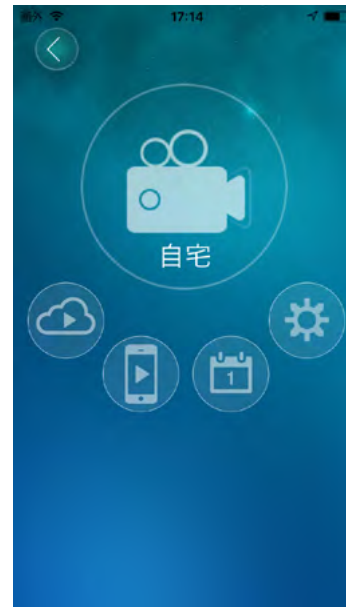
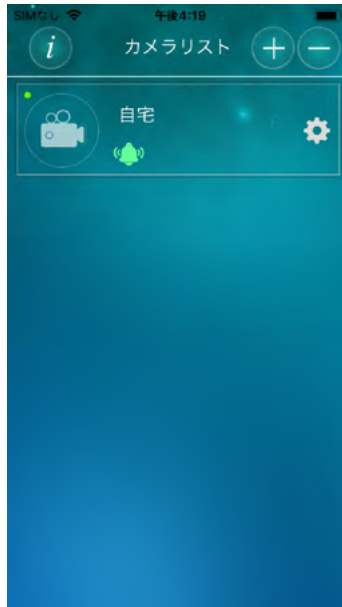


①	戻るボタン	カメラリストページに戻ります。
②	ライブビューボタン	ライブビューページに移動します。(3. ライブビュー 参照)
③	設定ボタン	カメラの設定ページに移動します。(4. 設定 参照)
④	スケジュールボタン	スケジュールページに移動します。(5. スケジュール 参照)
⑤	ローカル録画再生ボタン	ローカル録画再生ページに移動します。 (6. ローカル録画再生 参照)
⑥	外部録画再生ボタン	外部録画再生画面を表示します。

3. ライブビュー

3.1 ライブビューの見方

カメラリストページやカメラページのライブビューボタンをタップします。



初めて使用するときライブビューボタンはビデオカメラのマークになっていますが、2回目以降は設定に応じて最後に表示した映像のサムネイルか指定した画像が表示されます。表示する画像の設定はカメラの設定ページで行います。

映像視聴用のパスワードが工場出荷時のままの場合は、パスワードの変更を求められますので、新しい値を入力して変更します。



工場出荷時の映像視聴用のパスワードは「ipcam」です。
映像視聴用のパスワードの変更はカメラと同じネットワーク内からのみ行うことができます。スマホをカメラと同じルーターに接続して操作を行ってください。

3.2 ライブビューの画面構成



①	前のページに戻る	カメラページに戻ります。
②	回線状況メーター	カメラとの通信状況です。通信が不安定な場合は赤色側、安定している場合は緑色側を指します。
③	ライブビデオ	カメラの映像を表示します。映像上で2本の指を広げる操作をすると拡大、狭めると縮小します。パン／チルト対応カメラの映像上でスワイプ操作するとレンズの向きを変更します。
④	録画開始／停止ボタン	スマホ本体へ現在再生している映像が録画されます。再生方法は「 6 ローカル録画再生 」を参照してください。
⑤	スナップショットボタン	スマホ本体へ静止画が保存されます。Android 版は DCIM フォルダー、iPhone 版はカメラロールに保存されます。
⑥	アラーム再生ボタン	カメラからアラームが再生されます。
⑦	マイクボタン	オンにするとスマホ側で話した声がカメラのスピーカーから出力されます。 オフにするとカメラ側の音がスマホから出力されます。



ライブビューページを表示している状態でスマホを回転させると、通常モードと全画面モードが切り替わります。

パン・チルト機能や温度センサーを内蔵しているカメラの場合、画面下部に各機能のアイコンと温度が表示されます。



①	グラフボタン	タップすると温度変化のグラフが表示されます。
②	温度	タップすると温度単位が摂氏 (°C) と華氏 (F°) で切り替わります。
③	レンズプリセットボタン	タップするとレンズプリセット設定ページが表示されます。
④	期間ボタン	グラフで表示する期間を1日と30日から選択できます。
⑤	設定ボタン	最大5か所のカメラの向きを設定します。1か所ずつパン・チルト操作を行って位置(座標)を決め、[設定]ボタンを押して保存します。
⑥	作動ボタン	カメラを保存した座標に向けます。

4. 設定

4.1 設定

カメラページの設定ボタンをタップすると、カメラの設定ページが表示されます。



●カメラ名

カメラの名前を設定します。

●ID

カメラのカメラIDが表示されます。

●アイコン

カメラのアイコンを指定します。「画像の指定」を選択すると、スマホの中にある画像をアイコンにできます。「再生時の画像」を選択すると、カメラが写した映像がアイコンになります。

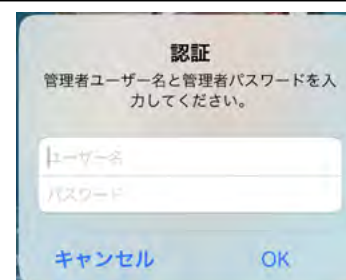
●パスワード（視聴用パスワード）

映像視聴用のパスワードを入力します。



設定を変更するときに認証ダイアログボックスが表示される場合は、カメラの管理者ユーザー名 / パスワードを入力してください。

初期設定は、
管理者ユーザー名「admin」、
管理者パスワード「password」です。



4.2 QR コード作成

カメラ情報（カメラ ID/ カメラ名 / カメラの管理者ユーザー名 / 管理者パスワード / 視聴用パスワード）が埋め込まれた QR コードを表示します。

カメラ情報を別のモバイル端末へコピーするときに使用します。

([1.2.4 QR コード読み取り](#) 参照)



●画像を保存

QR コードをモバイル端末の画像の保存先に保存します。

4.3 アラーム通知

カメラ発! はカメラ本体にいくつかのセンサーを搭載しています。（搭載するセンサーはモデルによって異なります。）センサーが設定された状態を検知してスマホにプッシュ通知を送るには、カメラの設定ページで「アラーム通知」をタップして表示されるアラーム通知ページで設定を行います。カメラに搭載されたセンサーが反応すると、スマホにプッシュ通知が届きます。届いたプッシュ通知をタップするとライブビデオを見ることができます。SD カードがカメラに挿入されていれば録画を再生することもできます。



4.3.1 動体検知

動体検知はカメラの映像を解析して映像に変化があったことを検知する機能です。動体検知の感度は 1（高）から 10（低）の 10 段階で設定できます。1（高）に設定すると、映像全体の大きさに対して約 1% 以上の物体が動いたときに検知します。つまり、小さな物体の動きでも検知されることとなります。10（低）に設定した場合は、約 10% 以上の物体が動いたときに検知するため、小さな物体の動きは検知されなくなります。

動体検知による通知を有効にするには、ベルのマークをタップします。

4.3.2 音声

音声はマイクがとらえた音声の大きさを検知する機能です。音声の感度は 1（高）から 10（低）の 10 段階で設定できます。1（高）が最も小さい音でも検知し、10（低）は最も感度が低くなります。

音声による通知を有効にするには、ベルのマークをタップします。

4.3.3 人体感知

人体感知センサーを使って人の動きを検知する機能です。

人体感知による通知を有効にするには、ベルのマークをタップします。

4.3.4 温度計

温度計の値が設定した範囲から外れたことを検知する機能です。

温度の単位を摂氏 (°C) と華氏 (°F) から選択し、温度範囲 (高…上限、低…下限) を設定します。

温度計による通知を有効にするには、ベルのマークをタップします。



人体感知と温度計は CS-W60HD と CS-W70HD のみ対応しています。

4.3.5 SD カード録画

SD カードへの録画が異常停止した時や再開した時に通知する機能です。

通知を有効にするには、ベルのマークをタップします。

4.3.6 NAS

NAS への録画が異常停止した時や再開した時に通知する機能です。

通知を有効にするには、ベルのマークをタップします。

4.3.7 オンライン / オフライン通知

カメラがオンライン状態またはオフライン状態になった時に通知する機能です。

通知を有効にするには、ベルのマークをタップします。

4.4 ストリーム設定

ストリーム設定ページではカメラの画質や解像度などを設定します。
ストリーム設定ページを開くにはカメラの設定ページで「ストリーム設定」をタップします。



●回線速度

カメラが使用するインターネット回線速度の設定を行います。回線速度が速いほど映像品質が向上します。お使いのインターネット回線速度を下回るものに設定してください。

●自動

「オン」にすると、解像度とフレームレートを、「回線速度」に合わせて自動で設定します。

●解像度

映像の解像度を選択します。低い回線速度で高い解像度を選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

●フレームレート

動画1秒あたりのフレーム数を設定します。1fps~30fpsの中から選択します。数値が大きいほど滑らかな動きになります。低い回線速度で高いフレームレートを選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

●マイク

「オン」にすると、カメラのマイクを有効にします。

●ストリーム方式（ストリーミングタイプ）

ライブビデオ見るときのストリーミングの種類を「ノーマル（正常）」「モバイル」から選択します。

ノーマル（正常）……カメラが対応している解像度の最大値を選択できます。モバイル端末を無線 LAN ルーターに接続した状態での視聴に適しています。

モバイル ……………カメラが対応している解像度の最小値を選択できます。モバイル回線に接続した状態での視聴に適しています。

●コーデック

撮影する動画の圧縮方式を H.264、H.265 から選択します。



コーデックは CS-W84-180P と CS-L84-180P のみ対応しています。

4.5 ビデオ設定

4.5.1 ビデオ

ビデオ設定ページでは映像の鮮明さや上下反転等を設定します。

ビデオ設定ページを開くにはカメラの設定ページから「ビデオ設定」→「ビデオ」の順でタップします。



●カラー

「カラー」「白黒」から選択します。

●明るさ

映像の明るさを設定します。「10(明るい)」～「1(暗い)」から選択します。

●鮮明さ

映像の鮮明さを設定します。「10(鮮明)」～「1(不鮮明)」から選択します。

●暗い場所での感度

最高 / 高 / 標準から選択します。

●設置場所

・屋外 / 屋内 / 日差しの強い屋内

カメラの設置場所を選択します。強い日差しが入る屋内にカメラを設置すると、映像が白くぼやけることがあります。その場合は「日差しの強い屋内」を選択してください。

・60Hz/50Hz

お住まいの地域の電源周波数を選択します。

●優先順位

・動き優先 / 画質優先 / 標準画質 / 最高画質

回線速度が設定した速度に満たないとき、何を優先するかを設定します。

●日時表示

「オン」にすると、映像画面に日時を表示します。

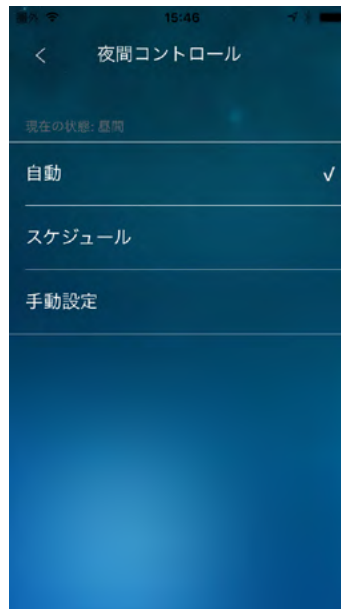
●ビデオフリップ

「オン」にすると映像の上下が反転します。

カメラを逆さに設置したときは、「オン」にします。

4.5.2 夜間コントロール

夜間コントロールページでは夜間モードにする時間帯を設定します。夜間は LED ライトで赤外線またはホワイトライトを照射し、暗い場所でも映像を鮮明に表示します。赤外線 LED 使用時の映像はモノクロに、白色 LED 使用時はカラーになります。



●赤外線 LED の数（CS-TX81-5MP のみ）

夜間モードのときに点灯する赤外線 LED の数を設定します。

夜間モードではカメラは赤外線を撮影するため、赤外線 LED の点灯数を多くすると明るく撮影できますが、明る過ぎる場合は数を減らして調整してください。

●自動

カメラの光センサーが働き、暗くなると自動的に夜間モードになります。

●スケジュール

一日の中で強制的に夜間モードにする開始時刻と終了時刻を設定します。

赤外線 LED を使用する場合 最長 23 時間 59 分

白色 LED を使用する場合 最長 12 時間 00 分（CS-TX81-5MP のみ）

●手動設定

手動で「昼間」「夜間」を切り替えます。



CS-W51-Mini は夜間コントロールに対応していません。

4.5.3 RTMP

RTMP(Real-Time Messaging Protocol)を使用して、ストリーミング動画のYouTube ライブ配信を設定します。

RTMPを利用する場合は、ストリーム方式（ストリーミングタイプ）のノーマル（正常）で、コーデックを「H.264」に設定してください。

[\(4.4 ストリーム設定 参照\)](#)



●RTMP有効

RTMPによるYouTubeライブ配信の有効 / 無効を選択します。

●RTMP URL

YouTube Studioで表示される「ストリームURL」を入力します。

●RTMPキー

YouTube Studioで表示される「ストリームキー」を入力します。

●マイク

本製品のマイクで集音した音声をYouTubeライブ配信に載せる / 載せない、を選択します。



RTMP は CS-W51-Mini/TX81-5MP/TX82-5M/TX83FHD/W84-180P/L84-180P/W91-5Mのみ対応しています。

4.6 カメラ設定

4.6.1 情報

情報ページではカメラの情報が確認できます。



<	情報
モデルインデックス	151
ファームウェアバージョン	v030712
登録状況	登録済み
ネットワークタイプ	有線(DHCP)
IP アドレス	192.168.111.101
接続ユーザー数	0
NAS録画	録画していません

●モデルインデックス

カメラの種類が表示されます。

●ファームウェアバージョン

ファームウェアのバージョンです。

●登録状況

本製品の登録状況が表示されます。

●ネットワークタイプ

本製品が動作しているネットワークの種類（有線 / 無線）と接続方法（DHCP / 固定IP / PPPoE）が表示されます。

●IPアドレス

カメラが使用しているIPアドレスが表示されます。

●接続ユーザー数

カメラに接続しているユーザー数が表示されます。

●NAS録画

NAS録画の設定状態が表示されます。

●SDカード録画

SDカード録画の設定状態が表示されます。

●タイムラプス録画

タイムラプス録画の設定状態が表示されます

●MACアドレス

本製品の有線LANポートのMACアドレスが表示されます。

●Wi-Fi MACアドレス

本製品の無線LANのMACアドレスが表示されます。

4.6.2 ネットワーク

ネットワークではカメラのネットワークに関する設定をします。

ネットワークの設定を行うにはカメラの設定ページから「カメラ設定」→「ネットワーク」の順でタップします。



【有線ネットワーク】

LAN の設定を行います。

【Wi-Fi ネットワーク】

「Wi-Fi」をオンにして、カメラ周辺の無線ネットワークを検索します。

表示されたアクセスポイント (SSID) の中から接続先をタップし設定を行います。

IP アドレスの設定は、接続するアクセスポイント (SSID) 表示の右端にある「>」をタップして行います。

【高度な設定】

PPPoE 接続を設定します。

【LTE 設定】

LTE 通信で接続する設定を行います。

設定を更新するとカメラは再起動を行います。



●APN、APN ユーザー名、APN パスワード

ご契約の通信事業者のAPN 情報を入力します。

APN 情報は、通信事業者との契約書類やSIM カードケース、通信事業者のウェブサイトでご確認ください。

●電波強度

LTE モジュールが測定した利用可能なもっとも強い信号の強度を表示します。

SIM カードを挿入しAPN 情報を設定した場合は、通信事業者に接続したときの信号強度を表示します。

●SIM の状態

SIM カードが挿入されているか確認できます。



LTE 設定はCS-L84-180P のみ対応しています。

4.6.3 スケジュール

スケジュールでは、各アラームや録画先に対してスケジュールを使用するかどうかの設定をします。スケジュールによる録画などを実行する場合は、[2.2 カメラページ](#)にて④スケジュールボタンをタップします。[\(5. スケジュール 参照\)](#)

【Eメールアラーム】

センサーが動きを検知したときなどに、登録したメールアドレスに画像を送ります。



●Eメールトリガー

「ON」にすると設定ができます。

●動体検知感度／音声感度

1（高）～ 10（低）から選択します。

●動体検知／人体感知／音声／スケジュール

Eメール送信のトリガーを設定します。動体検知と音声、人体感知は同時に選択できます。

●Eメール送信

登録した3件までのアドレスにJPEG画像を添付したEメールを送信します。

デフォルト以外のSMTPサーバーを使用する場合は、「SMTP設定」をタップして「デフォルトのSMTPサーバーを使う」をオフにしてください。SMTPサーバーの設定項目が表示されますので設定します。

暗号化が必要なSMTPサーバーには対応していません。トリガー間隔は、通知を送信する間隔です。動体検知・音声感知・人体感知をし続けたときに一度通知した後、次の通知を何秒後に送るかを設定します。



●FTPサーバーへ送信

FTPサーバーの情報を入力し、登録したFTPサーバーにJPEG画像を送信します。

●定期トリガー

定期的にJPEG画像を撮影してEメールやFTPサーバーへ送信する機能です。

トリガー間隔に何分間隔で送信するかを設定します。

【スピーカーアラーム】

センサーが動きを検知したときなどに、スピーカーアラームが作動します。



●スピーカーアラームトリガー

スピーカーアラームのトリガーを動体検知、人体検知、音声、スケジュール、無効から選択します。動体検知と人体感知は同時に選択できます。無効を選択するとスピーカーアラームは動作しません。

●アラーム繰り返し回数

アラームが鳴る回数を設定します。

●アラーム音

スピーカーアラーム音で使用する音声を、デフォルトのアラーム音または録音したアラーム音から選択します。

●アラーム音の録音

アラーム音を録音します。

マイクボタンを押し続けて、モバイル端末のマイクに録音したい音を聴かせます（最大10秒）。

マイクボタンを離すと録音を終了します。

[再生] をタップすると録音した音を再生し、[保存] をタップすると録音した音声を保存します。

●アラームテスト

スピーカーからアラーム音が出ます。



CS-W51-Mini/W80HD/W80FHD/W80FHD2/TX81-5MP/TX82-5M/TX83FHD/W84-180P/L84-180Pはスピーカーアラームに対応していません。

【NAS/クラウド】

NASとクラウドへの録画設定をします。クラウドはDropboxを使用しますので、別途Dropboxのアカウントが必要です。NASとクラウドに同時に録画することはできません。どちらか一方を選択してください。

【NAS】



●NAS有効

NASに録画をするとき「オン」にします。

●状態

録画の状態を表示します。

●常時録画

常時録画をするときは「オン」にします。「オフ」の場合はシーンで指定された条件に従って録画されます。

●日数指定／空き容量指定

日数指定…………… 「録画内容を保存する期間」で指定した日数より前の録画が削除されます。
 空き容量指定…………… 「空き容量が設定以下の場合」で指定した容量より空き容量が少なくなったとき、「循環録画／録画停止」で設定した動作をします。

●循環録画／録画停止

循環録画…………… 古い録画を削除します。
 録画停止…………… 録画を停止します。

●使用するNASのIPアドレス

使用するNASのIPアドレスを設定します。

●共有フォルダー名

使用するNASの録画先フォルダー名を指定します。

●NASアクセスアカウント

録画先のフォルダーにアクセスするためのアカウントを入力します。

●NASアクセスパスワード

録画先のフォルダーにアクセスするためのパスワードを入力します。

【クラウド】



●Dropbox 有効

クラウド (Dropbox) に録画をするとき「オン」にします。録画を開始するにはDropboxにログインが必要です。

「ログインしていません」と表示されているときは、[ログイン] ボタンをタップしてDropboxにログインしてください。

●常時録画

常時録画をするときは「オン」にします。「オフ」の場合はシーンで指定された条件に従って録画されます。

●日数指定／空き容量指定

日数指定…………… 「録画内容を保存する期間」で指定した日数より前の録画が削除されます。

空き容量指定…………… 「空き容量が設定以下の場合」で指定した容量より空き容量が少なくなったとき、
「循環録画／録画停止」で設定した動作をします。

●循環録画／録画停止

循環録画…………… 古い録画を削除します。

録画停止…………… 録画を停止します。



CS-W06N/W50HD/W60HD/W70HD/W80HD はクラウド (Dropbox) 録画に対応していません。

【SDカード録画】

カメラに取り付けたSDカードへの録画設定をします。



●録画

録画機能の有効／無効を設定します。

●常時録画／スケジュール録画

SDカードへの録画を常時行うか、[5. スケジュール](#)で設定するか選択します。

●循環録画／録画停止

SDカードの空き容量が少なくなったときの動作を設定します。

循環録画…………… 古い録画データ削除して、新しい録画データを作成します。

録画停止…………… 録画を停止します。

●状態

録画の状態を表示します。

【タイムラプス録画】

SD カードへのタイムラプス録画設定をします。



●タイムラプス録画の開始 (SD カード)

タイムラプス録画をするときは「オン」にします。

●タイムラプスの間隔 (偶数)

何秒間隔で1フレーム抽出するか設定します。

●録画 (再生) のフレームレート

タイムラプス動画を再生するときのフレームレートを設定します。

【白色LED】

センサーが動きを検知した時などに、白色LEDを点灯させます。



●トリガー

白色LEDを点灯するトリガーを、動体検知 / 音声（感知） / スケジュール / 無効、から選択します。動体検知と音声（感知）は同時に選択できます。

●点灯時間（秒）

トリガーによって白色LEDが点灯したときに、何秒点灯させるか5～60秒で選択します。



白色LEDはCS-TX81-5MPのみ対応しています。

【自動再起動】

障害発生時に備えて、カメラを自動的に再起動させる機能を設定します。



●自動再起動機能

一日の中でカメラを自動的に再起動させる時刻を設定します。

●キープアライブ

カメラが1時間以上インターネットへ接続していないときに再起動を行います。
本製品をオフライン環境で使用するときはオフにしてください。

4.7 管理者



【ログイン】

管理者のユーザー名、管理者のパスワード、映像視聴用のパスワードを設定します。設定はカメラと同じネットワーク内からのみ可能です。



●ユーザー名

管理者のユーザー名を入力します。

●管理者パスワード

管理者のパスワードを入力します。

●パスワード確認

確認のため管理者のパスワードをもう一度入力します。

●視聴用パスワード

映像視聴用のパスワードを入力します。

【LED制御】

カメラの microSD/Network/Status ランプ表示を設定します。



●ノーマル /LED 表示 OFF/ ネットワーク接続後にオフ、から選択します。

ノーマル 表示を有効にします。

LED 表示 OFF 消灯します。

ネットワーク接続後にオフ インターネットに接続中は消灯します。
未接続の時は点灯 / 点滅します。

【日時設定】

カメラの内蔵時計のタイムゾーンを設定します。



●タイムゾーン

タイムゾーンを設定します。

●現在の日時

カメラの内蔵時計の時刻を表示します。

●システム動作時間

カメラが起動してからの時間を表示します。

●時刻を同期する（Android 版のみ）

カメラの日時をお使いのモバイル端末の日時に合わせて同期します。

【アップデート】

FTPサーバーを使ってファームウェアのアップデートを行います。
この機能を使うにはFTPサーバーを別途用意する必要があります。



●FTPサーバー

FTPサーバーのホスト名またはIPアドレスを設定します。

●ユーザー名

FTPサーバーのユーザー名を設定します。

●パスワード

FTPサーバーのパスワードを設定します。

●ファームウェア名

FTPサーバーにあるアップデートファイル名を設定します。

【再起動】

カメラを再起動します。

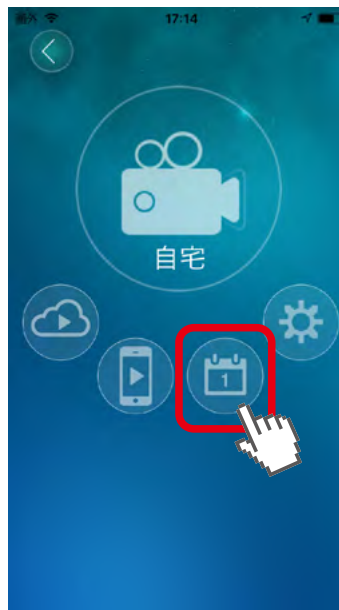


5. スケジュール

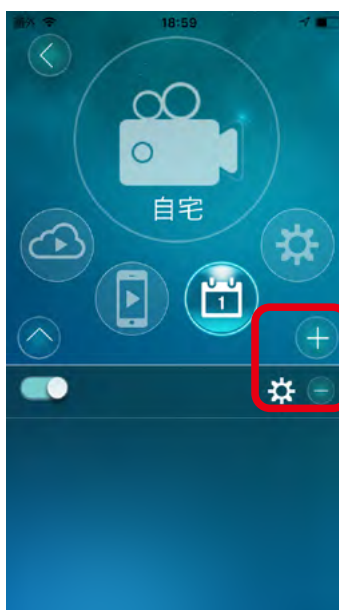
アラームや録画を実行するスケジュールを設定します。

5.1 スケジュールの追加／編集／削除方法

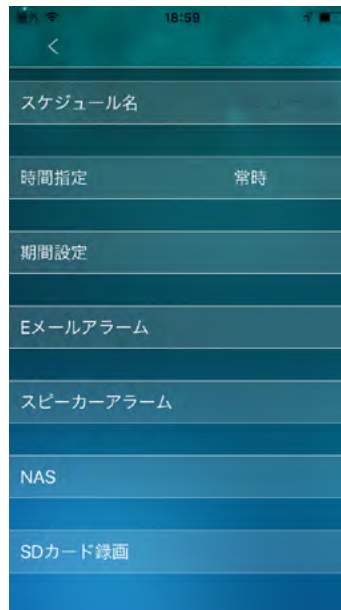
1. カメラページのスケジュールボタンをタップします。



2. スケジュールを新規に作成する場合は（＋）ボタンを、既存のスケジュールを編集したいときは（⚙️）ボタンを、削除する場合は（－）ボタンをタップします。



5.2 スケジュールの設定



●スケジュール名

スケジュールの名前を設定します。

●時間指定

アラームや録画を実行するスケジュールを、常時 / 毎日 / 毎週 / 期間指定、から選択します。

●期間設定

時間指定で毎日 / 毎週 / 期間設定のいずれかを選択したときに、以下を設定します。

毎日…………… 開始時刻 / 終了時刻

毎週…………… 開始時刻 / 終了時刻 / 曜日

●Eメールアラーム

- ・動体検知トリガー / 音声感知 / 人体感知トリガー / 温度

Eメールを送信するタイミングと送信先を設定します。(4.6.3. [スケジュール 参照](#))。

●スピーカーアラーム

- ・動体検知トリガー / 人体感知トリガー / 温度

アラームを鳴らすタイミングを選択します。

●NAS/クラウド

- ・動体検知トリガー / 連続録画

NAS やクラウドに録画するタイミングを選択します。

●SDカード録画

- ・動体検知トリガー / 音声感知トリガー / 人体感知トリガー / 温度 / 連続録画

SDカードに録画するタイミングを選択します。

●白色LED

- ・動体検知 / 音声感知

白色LEDを点灯させるタイミングを選択します。



人体感知トリガーと温度は、対応機種 (CS-W60HD, CS-W70HD) のみ利用可能です。
白色LEDはCS-TX81-5MPのみ対応しています。

6. ローカル録画再生

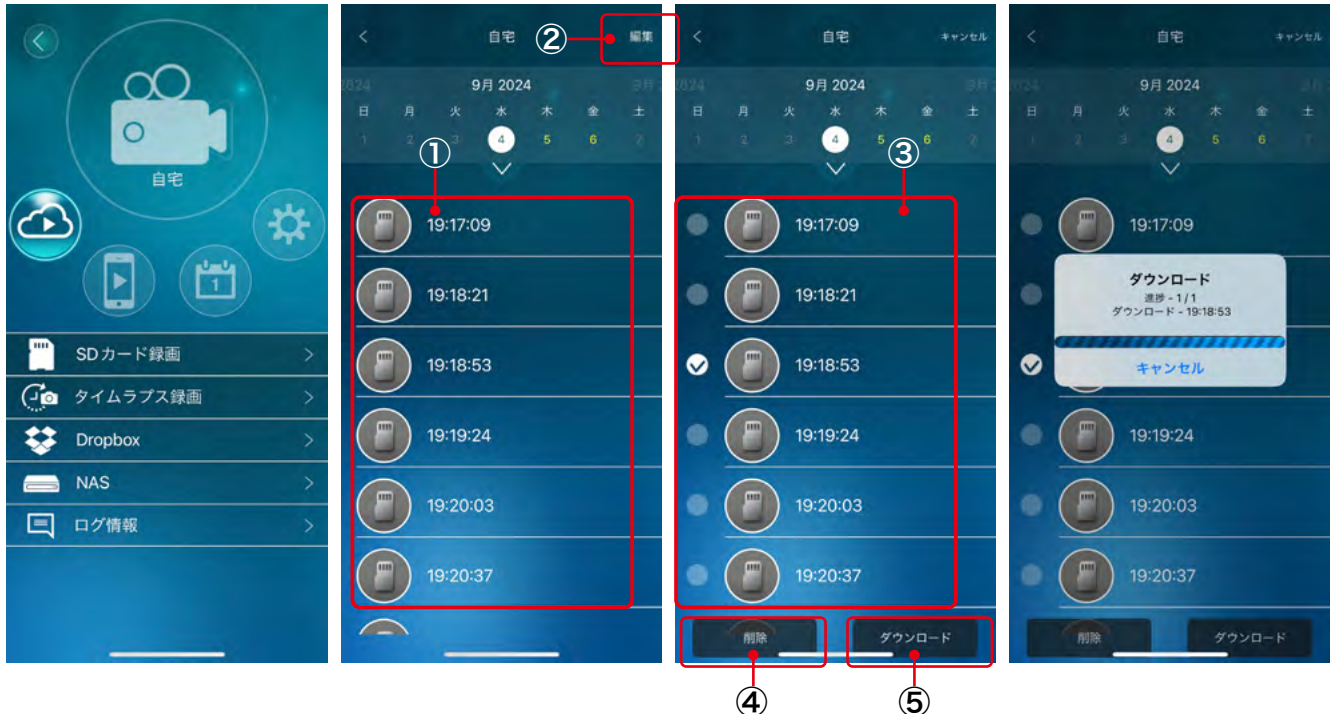
ライブビュー画面で録画したデータや [7. 外部 \(SD カード / タイムラプス / クラウド / NAS\)](#) [録画再生](#) のダウンロード機能で本アプリの記憶領域に保存した録画データを再生します。



①	再生	表示された時刻の映像を再生します。
②	MP4 変換	MP4 ファイル変換画面に移動します。
③	変換	MP4 ファイルへの変換を開始します。 MP4 ファイルは、Android 端末の DCIM フォルダや iPhone 端末のカメラロールに保存されます。
④	再生	映像を再生します。
⑤	開始位置	再生・変換するときの開始位置をドラッグ&ドロップで設定します。
⑥	終了位置	再生・変換するときの終了位置をドラッグ&ドロップで設定します。

7. 外部録画再生

外部機器（SDカード/タイムラプス/クラウド/NAS）に録画された映像の再生と、本アプリの記憶領域への保存を行います。



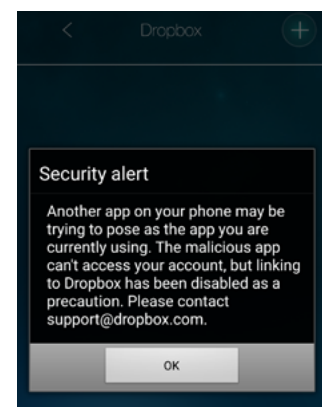
●SDカード録画/タイムラプス録画/Dropbox/NAS

タップすると、各機器に録画されたデータが一覧で表示されます。

①	再生	任意の時間帯をタップすると、映像を再生します。
②	編集	映像削除/ダウンロードのボタンを表示します。
③	選択	「② 編集」をタップしてから任意の時間帯を選択して、削除/ダウンロードする映像を指定します。
④	削除	「③ 選択」で指定した映像を、外部機器から削除します。
⑤	ダウンロード	「③ 選択」で指定した映像を、本アプリの記憶領域にダウンロードします。Android 端末の DCIM フォルダや iPhone 端末のカメラロールに保存する場合は、本操作を実行後に MP4 への変換を行ってください。 (6. ローカル録画再生 参照)



Android 版をご使用の場合で、右記のようなアラートが表示されてクラウド録画の再生ができない場合は、「カメラ発! 2」以外のカメラ発! 用アプリ（「カメラ発!」、「カメラ発! センサー」）を Android 端末からアンインストールしてください。



●ログ情報

カメラに記録されたイベントの履歴を表示します。記録されるイベントは、画面右上の（≡）ボタンをタップしてフィルタリングできます。



CS-W06N/W50HD/W60HD/W70HD/W80HD はログ情報の表示に対応していません。

8. アプリ情報

情報ページを表示するにはホームページ左上の（i）ボタンをタップします。



●バージョン

「カメラ発! 2」アプリのバージョンを表示します。

●端末空き容量

お使いの端末の空き容量を表示します。

●録画ファイル容量（iPhone版のみ）

「カメラ発! 2」アプリが保存している録画ファイルの容量を表示します。

●カメラリストのインポート

従来の「カメラ発!」アプリから、カメラリストを読み込みます。
この機能を利用するには「カメラ発!」アプリを最新版に更新してください。

●チュートリアル

「カメラ発! 2」アプリの簡単な使用方法が表示されます。